

「豊見城市産業振興計画（骨子案）」に関するご意見の内容と回答

公募期間： 令和8年7月21日(火) ～ 令和8年8月19日(水)

閲覧方法： 豊見城市役所4階 商工観光課窓口、豊見城市ホームページ

いただいたご意見： 1件

No.	該当項目	ご意見（概要）	市の考え方（回答）
		個々の支援制度や施策を増やすだけでなく、「すでに豊見城市に点在する人・企業・地域資源をつなぎ、組み合わせ、そこから生まれた商品・価値を磨き、県外・海外へ広げていく」という横断的な視点から、以下の4つを提案する。	
1	① ■施策B-1-2「観光プロモーションの戦略的推進・ブランド強化」 ■施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」 ■施策C-3-2「観光関連施設との連携」	観光客に対し、豊見城市を観光の目的地として呼び込むだけでなく、旅の最初と最後にも接点を持てる地理的優位性を活かした、豊見城市ならではの産業振興(商品開発や販路形成)を行い、具体的な成功例が生み出される環境を作るべきではないか。	ご提案いただいた内容につきましては、施策B-1-2「観光プロモーションの戦略的推進・ブランド強化」・施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」・施策C-3-2「観光関連施設との連携」の各取組にて行うこととしておりますが、更なる施策の推進を図るためのご意見として参考にさせていただきます。

No.	該当項目	ご意見（概要）	市の考え方（回答）
1	② ■施策B-2-1「創業支援の強化」 ■施策B-2-2「情報通信産業の立地誘導」 ■施策C-3-1「農商工連携と6次産業化の推進」 ■施策D-2-4「産学官民の連携」	行政による個別の相談体制等を整えるだけでなく、地域に点在する人・企業・技術・産品・販路・地域課題が日常的に見え、「生産×加工×販売」・「地元企業×進出企業」・「既存事業者×創業者」・「地域課題×専門人材」といった組み合わせが必要な時に自然に生まれる土壌を作るべきではないか。	ご提案いただいた内容につきましては、施策B-2-1「創業支援の強化」・施策B-2-2「情報通信産業の立地誘導」・施策C-3-1「農商工連携と6次産業化の推進」・施策D-2-4「産学官民の連携」の各取組にて行うこととしておりますが、地域に根差した連携・協働体制を構築するうえでのご意見として参考にさせていただきます。
	③ ■施策B-1-2「観光プロモーションの戦略的推進・ブランド強化」 ■施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」	ブランドプロモーションを実施し他地域との差別化を図るという考え方を観光エリアだけでなく市全体にも広げ、一定の選択と集中を行うことで「豊見城らしい」と一度で記憶してもらえ、インパクトのある都市イメージを作るべきではないか。	ご提案いただいた内容につきましては、施策B-1-2「観光プロモーションの戦略的推進・ブランド強化」・施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」の各取組にて行うこととしておりますが、更なる施策の推進を図るためのご意見として参考にさせていただきます。
	④ ■施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」 ■施策C-3-1「農商工連携と6次産業化の推進」	那覇空港や県内最大の市場である那覇市に隣接している好立地を活かすため、企業誘致や商品開発の支援だけでなく、実際に商品を「つくる」ことのできる加工・製造機能を市内に確保すべきではないか。	ご提案いただいた内容につきましては、施策C-2-1「とみぐすくブランドの構築と特産品開発」・施策C-3-1「農商工連携と6次産業化の推進」の各取組にて行うこととしておりますが、更なる施策の推進を図るためのご意見として参考にさせていただきます。